

個人線量計(ガラスバッジ)の測定結果をお知らせします

令和元年9～11月の3カ月間、ガラスバッジ配布による個人の外部被ばく線量の測定を実施しました。

測定を希望された2,963人のうち、3カ月間計測した2,682人(表1)の追加被ばく線量^{*1}の平均値は、0.02ミリシーベルトでした。(表2)

年齢別にみると、16歳以上の平均値は0.03ミリシーベルト、15歳以下の平均値は、0.01ミリシーベルトとなっています。平成23年度から実施している15歳以下の平均値推移は、図1のとおり、年々減少してきています。

また、3カ月間の線量を4倍した年間線量の推計値では、1ミリシーベルト未満の方が、約99.78%です。(表3)

なお、3カ月間の測定結果で高めの値が出た方には、保健師が個別に相談などを行っています。

医師や市の放射能対策アドバイザーなどの委員で構成する「福島市健康管理検討委員会」は、今回の3カ月間で測定された線量で推定した年間積算線量からは「将来、放射線によるがんの増加などの可能性は少ない」と判断しています。

測定された方へは2月から順次、その結果を送付しています。

※1「追加被ばく線量」とは測定値から自然放射線量を差し引いた後の数値です。東京電力(株)福島第一原子力発電所事故以降に追加された被ばく線量です。

■問／保健所放射線健康管理課 ☎525-7681

表1 対象者数・申込者数・実施者数

※令和元年12月26日現在

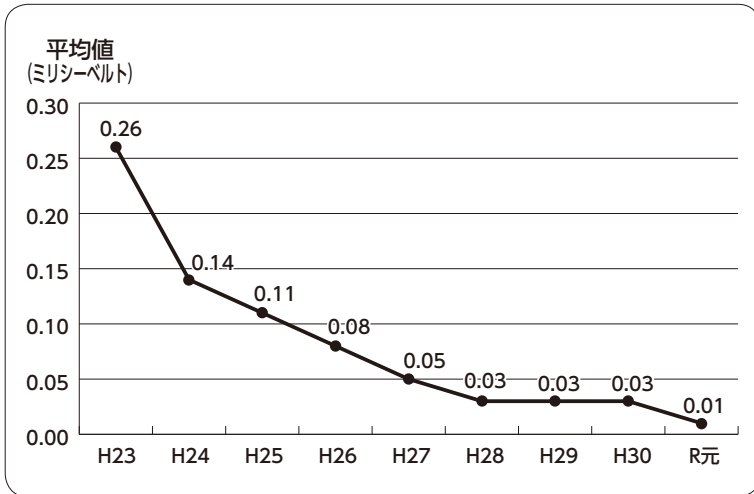
対象者数(人)	申込者数(人)	申込率	実施者数(人)	キャンセルや紛失・損壊(人)
277,571	2,963	1.1%	2,682	281

表2 3か月間測定者の平均値

	人数(人)	追加被ばく線量平均値(ミリシーベルト)
全年齢	2,682	0.02
内訳	0～15歳	0.01
	16歳以上	0.03

図1 3か月間追加被ばく線量平均値年次推移

(15歳以下)



※H23は妊婦も含む。

表3 1年間の追加被ばく積算線量推計

① 3カ月間の追加被ばく線量(ミリシーベルト)	② ①の人数(人)	③ (①×②)年間線量推計値(ミリシーベルト)	④ ③の人数(人)	⑤ 割合(%)
X(0.1未満)	2,100	1未満	2,676	99.78
0.1	548			
0.2	28			
0.3	5			
0.4	1	2未満	6	0.22
0.5	0			
0.6	0			
0.7	0	3未満	0	0.00
0.8	0			
0.9	0			
0.9	0	4未満	0	0.00

全年齢2,682人の追加被ばく線量の分布を示しています。

●個人電子式積算線量計の貸し出しを行っています **無料**

16歳以上の方を対象に、原則1週間(線量計に空きがあれば、継続して貸し出しも可)の貸し出しを行っています。

■申込／保健所放射線健康管理課または最寄りの支所・出張所

■問／保健所放射線健康管理課(保健福祉センター3階)

☎525-7681



大きさ：長さ11cm×高さ3cm×厚さ1.2cm
重さ：57g ボタン電池式

▲体の外から受ける放射線の積算線量を計測します。1週間毎日決まった時刻に積算線量を記録することで、毎日の外部被ばく線量がわかります。